



議会だより

Shari Town
Assembly



実りに
感謝の季節

9月定例会(17~19日)p2
一般質問(6人が質問)p4
議会議員の紹介p8



地の恵み



第29回 しれとこ産業まつり



海の恵み

第5回定例会が3日間開催され、初日には北海道後期高齢者医療広域連合議会議員選挙、一般質問が行われました。一般質問では6人の議員が16項目について質問を行い、2日目には平成19年度各会計の決算について特別委員会を設置して、議会閉会中の継続審査としました。また、専決処分、条例改正、補正予算等を議決。最終日には人事案件等の議決、意見書10件を採択して閉会しました。

9月定例会

9月17日～19日



新ゴミ処理場基本計画など補正予算を可決

選挙

●北海道後期高齢者医療広域連合議会議員選挙
北海道後期高齢者医療広域連合議会議員選挙を行いました。

候補者は2人で、投票結果は、鶴居村松井宏志議員8票、余市町渡辺正治議員5票、白票1票でした。この結果を同選挙管理委員会へ報告しました。

専決処分

7月15日付で専決処分された体育文化振興助成金426万9千円を追加した一般会計補正予算を承認しました。

補正予算

●一般会計

ヒグマ対策209万9千円、住民税電算機改修1176万円、障害者生活支援260万8千円、後期高齢者医療会計繰出394万2千円、ゴミ袋など276万3千円、新ゴミ処理場基本計画策定953万4千円、小中学

校体育大会参加178万4千円、小学校教材購入200万円など合わせて1億532万7千円の予算を追加します。10名の議員が質疑し全議員の異議なく可決しました。

●国保会計
償還金など394万円を追加します。以下4会計とも質疑なし全議員の異議なく可決しました。

●森林保全会計
旧開拓地家屋の修繕で85万5千円を追加します。

●下水道会計
下水道管工事で302万円を追加します。

●介護保険会計

前年度繰越金1348万5千円他の収入予算を充当し、住宅改修70万円、基金積立365万2千円、償還金987万3千円など合わせて1352万5千円の支出予算を追加します。

●後期高齢者医療会計

広域連合への納付金の減1982万5千円などで1932万1千円を減額します。2名の議員が質疑し、全議員の異議なく可決しました。

単位：千円

【補正後の予算額】

会計	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	8,735,658	105,327	8,840,985
国保会計	1,747,167	3,940	1,751,107
森林保全会計	30,690	855	31,545
下水道会計	1,263,707	3,020	1,266,727
介護保険会計	794,353	13,525	807,878
高齢者医療会計	131,871	▲19,321	112,550
計	12,703,446	107,346	12,810,792

条例制定

●公益法人等への職員の派遣等に関する条例改正
法律改正により条例の題名と条文中の「公益法人」の定義を拡大するものです。

●地方自治法の改正に伴う関係条例の改正
自治法の改正で特別職の報酬が、「議員報酬」と他の「特別職報酬」とに名称が分けられたことによる改正です。

2件の条例改正とも全議員の異議なく可決しました。

平成19年度各会計決算

一般会計と5特別会計、2企業会計の決算報告がされ、監査委員から「適正と認める」と報告がされましたが、「滞納総額は減少しているものの、多額の滞納が残っている状況にあり、自主財源の確保に向けて、全職員が連携し一丸となって滞納額の減少に一層の努力を望む」との意見が付けられました。報告を受けて議

- 決算審査特別委員会
- 委員長 高橋 宏治
 - 副委員長 大瀬 昇
 - 委員 永山 衛
 - 委員 櫻井あけみ
 - 委員 和田 信明
 - 委員 久保耕一郎

一般質問

9月定例会では6人が行いました。質問、答弁は要約したもので、標題及び問は、質問者からの原稿どおり掲載しています。

久保耕一郎議員

全国学力テストの結果公表は

問 ①近年の先進国を比較しても日本の子供達の能力の低下、国内でも北海道の水準の低さは目立っている。町長は、全国学力テストの結果公表についてどのような見解を持つか？ また、②保護者のご意見はどのようなものがあるか。

町長 国と道も結果公表しないことになっており、斜里町教育委員会も小規模校では個人が特定されてしまう等を考慮して非公開としており、私も同じ考えに立つものであります。ただし、学力テスト結果分析等に取り組んでいる教育推進協議会等には情報提供しております。2点目ですが、保護者あてにテスト結果を配布しておりますが、反応は非常に低かったと聞いております。

ウトロ幌別川河口の国道駐車場閉鎖

問 網走開建は、ウトロ幌別川河口に近い国道駐

車場に侵入防止柵を設け閉鎖した。食べ残した生ゴミの残渣を、ヒグマが嗅ぎつけ山から出て人に近づき危険な状況が続いたとの事。町長は、人とヒグマの共存をめざした保護管理対策を述べているが、併せてゴミ等不法投棄に対処する厳しく知床らしい条例の制定が必要と思うが町長の所見を伺う。

町長 世界自然遺産を背景に不法投棄を防ぐためにも年度内の条例制定を目指して作業を進めております。

6・11降雹被害の対策はできたか？

問 6月11日に斜網地区の一部に激しい降雹と集中豪雨に見舞われたが、町長は、農業者の被害にも対応を検討したい趣旨の答弁をされておりますがどのようなものになったのか伺います。

町長 農業用廃プラの処理経費について、対応を

協議させていただきたいと考えております。

原油、鉄鉱資源の影響による農業支援について

問 町長は、町政執行方針の中でも町3大基幹産業として農業を位置づけ「足腰の強い農業」と表現されています。今このように急激な農業環境の変化の中で、町長の言う「足腰の強い農業」実現のため、緊急対策として何をしようとしているのか伺います。

町長 農協と連携し、国道の事業を活用できるよう対応していく方針であります。

新一般廃棄物処理施設について

問 新処理施設が計画的に進まなければ以久科処理施設閉鎖後の対応はどうするのか？他の自治体に当面協力を願うとすれば、その処理費用は概算でどのくらいなのか？

また、建設地を未だに交渉中とあるが近隣住民の理解を得るためにも20年で「ゴミゼロ宣言」のよ

うな、建設地周辺環境負荷を少なくしていく目標を作り、理解を求めていく事が必要と思うが？町長の考えを伺う。

町長 23年4月からの稼働は困難となり、北見市を仮定した場合、1億5600万円程度。施設周辺住民への理解のためにも、すべての町民にゴミの排出抑制や有効利用、分別に協力していただくよう対応を行っていきたいと考えております。

再質問 町民1戸当たり3万円弱の経費負担をどう考える？
町長 この現況を理解してもらえよう、きめ細かい説明に努力していきます。



占拠・不法投棄対策で閉鎖された駐車帯

和田信明議員

学校の耐震診断の実施とその結果公表について

問 日本列島は先般の岩手宮城内陸地震のように震度6強の大地震が多発し、多くの犠牲が出ています。先の中国の大地震でも学校が倒壊し、多数の子供たちが犠牲になった。

①そこで、児童生徒の安全確保を最優先することはもとより、災害時における町民の避難場所の役割を担い、町民生活を守る上で学校は最も安全な施設でなければならぬ公共施設として、耐震対策は急務であります。深刻な財政難を理由に災害対策を後回しにすることは、行政として許されるものではないと思いますが、町長の認識を伺います。

②今年6月施行の「地震防災対策特別措置法」では、学校設置者に「耐震診断の実施とその結果を公表」が義務付けられています。町長の所見を伺います。

村の取組み実績に応じた助成拡充が図られるようでありますので、斜里町も支給内容等の引き上げ拡充を検討すべきと考えますが、町長のお考えを伺います。

町長 町内の学校全てが避難所として指定されており、安全な施設でなければならぬことは私も認識しております。斜里町では耐震化優先度調査結果も公開していますし、今後行う耐震診断結果も公開する考えであります。

福祉灯油制度と省エネ促進事業の取り組みについて

①原油高騰などに関連して、食料品類の大幅な値上がり、加えて冬季間の暖房用灯油価格の異常な上昇は、所得の低い方々ほど生活を直撃し、大打撃となり生活不安を越え恐怖となっているのではないのでしょうか。不安と恐怖を少しでも和らげるためにも「福祉灯油制度」を継続すべきと考えますが町長の所見を伺います。

②北海道においては、補助上限を撤廃して各市町

③昨年度は準備期間に余裕がなく色々課題があったと思慮されますが、反省に立つて制度の精神が生かされるよう手立てを検討すべきと考えますが如何ですか。

④また、環境自治体の使命として、灯油代替エネルギーの導入検討を提言します。

町長 福祉灯油事業は、本年度も実施する方向で考えております。2点目ですが、北海道においては、昨年度での補助金について昨年度までの上限枠を見直し、補助金額を拡大する予定であると聞いております。支給内容について

はこれから検討しますが、基本的には昨年度の実施内容を踏まえて進めていきたいと考えております。3点目ですが、周知方法は町広報や新聞チラシの他、福祉団体等の協力も得ながら実施方法を検討してまいります。4点目ですが、間伐材などを活用するペレットストーブの購入補助を想定したものと受け止めておりますが、地元での間伐材の供給状況やペレット製造の可能性等を確認したうえで検討させていただきたいと考えております。



学校の耐震対策は？

寺門 清議員

今年も福祉灯油を

問 今年も2カ月すると寒い冬が、特に今冬は物価高で家計も厳しい冬が予想されます。新聞報道では「灯油高」「冬の家計圧迫」の見出し、私は昨年12月定例議会で「福祉灯油」について質問をしたが、その当時1リットル100円前後であったが、本年9月5日現在、町内での灯油価格は125円。家計負担は増すばかり。今年も福祉灯油を検討実施しては。

昨年国も特別交付税措置を講じるなどで町も対応してきたが、今のところその動きがないと言わないで、町独自で実施すべきと考えらるが。

町長 これから灯油の需要が増加する厳しい冬に向かつていくこと

を考えますと、多くの方が生活への不安を抱いているものと懸念しているところであります。現段階で、福祉灯油に関する国の動向は聞いておりませんが、高齢者など低所得者への生活支援対策として、今年も福祉灯油を実施する方向で考えております。

具体的な実施方法については、昨年度の取り組み状況を踏まえてこれから検討してまいります。



また、厳しい冬が

櫻井あけみ議員

いよいよ行政改革ですが…

問 私たち町民は、新しくスタートした村田町政の実施する行軍に大きな期待をし、その実施はいつなのかを待ちわび、どのような改革が実施されるのかを期待してまいりました。行軍担当参事のもとでプロジェクトチームも設置され、今回、いよいよ第4次行政改革に取り組みましたと報告を受けました。そこで次の3点について質問いたします。

①どのような点に重点を置き村田町政としての方向、指針を示されたのかについて伺います。

②今年度で終了する第3次行政改革を、どう評価されたのかについて伺います。

③庁舎内の審議、検討、住民に対しての公表等のスケジュールを伺います。

町長 「協働によるまちづくり」「職場の活性化と意識改革」「経営の視点に立った行財政運営」の3点を内部検討の基本方針として示しています。

町長 積極的に町民の方々と懇談し理解・協力していただくというように考えています。2点目ですが、機構改革もひとつの職員の意識改革への大きな手段であると思っておりますし、近く、職員のあるべき姿の指針と言うものをまとめて出したと思っています。

職員 意識改革等について、年度内に出させていたいただきたいと思っております。

再度質問します。

雇用促進住宅廃止

問 前定例会の一般質問の回答に関し、再度確認しなければならぬと思ひ、もう一度質問させていただきます。

①ウト口の住宅事情を考慮した場合、入居できなくなる、また、入居を希望している方へ、町としてどのような対応、対策を考へていらっしゃるのでしょうか。

町長 積極的に町民の方々と懇談し理解・協力していただくというように考えています。2点目ですが、機構改革もひとつの職員の意識改革への大きな手段であると思っておりますし、近く、職員のあるべき姿の指針と言うものをまとめて出したと思っています。

職員 意識改革等について、年度内に出させていたいただきたいと思っております。

再度質問します。

雇用促進住宅廃止

問 前定例会の一般質問の回答に関し、再度確認しなければならぬと思ひ、もう一度質問させていただきます。

①ウト口の住宅事情を考慮した場合、入居できなくなる、また、入居を希望している方へ、町としてどのような対応、対策を考へていらっしゃるのでしょうか。



町民も期待する行政改革

高橋宏治議員

備荒資金の積立と財政の健全運用について

問 赤平市が財政再生団体指定を避けるために、備荒資金の取り崩し要請をしているという記事がありました。どうしても1億円が足りないということですが。

備荒資金については、「北海道市町村備荒資金規約」に定めがあります。備荒資金とは、災害による減収補填や応急復旧事業費に充てるための積立金であるはずですが。

地方自治体の財政赤字は果たして自然災害に該当するのでしょうか。むしろ人災でと言えます。ですから備荒資金取り崩しの対象ではない筈だがと報道記事を見て疑問を感じていました。

①備荒資金組合の現在組織団体は何団体になっていますか。

②備荒資金組合の出資はどのように決められていますか。

③斜里町の出資の方法と現在資金運用のための赤平市のように取り崩せる金額は、どのような金額となっていますか。

④斜里町が備荒資金組合に返済しなければならぬ債務の金額と1年毎の償還予定はどのような金額となっていますか。

⑤備荒資金組合に出資した、或いは預金と言い換えて資金参加した場合の運用益利回りはどのような率となっていますか。

⑥各市町村の出資額に大きな違いがあるようですが、その理由をどのように認識されていますか。

⑦今回の議会では備荒資金組合の規約の一部を改正する議案が提出されていますが、この改正は組合を構成する団体資金の安全性にとって有利な改正なのかどうかについて町長の認識を伺います。

⑧この組合の出資利回りを利用して優位な資金運用に心がけている町村があるように伺っています。年間当初予算75億〜80億

宮内知英議員

新たなごみ処理計画について

問 ①ごみの高温高圧処理では生成物の塩素濃度を下げる課題があるが、これを解決する研究成果がある。これを実験・検証すべき。

②3年以上の間焼却にこだわったため施設整備が遅れたが、以久科処分場の協定関係者との率直な協議を直ちに行うとともに、新技術でのごみの減容化と低塩素化など、実証実験による埋立量の減少と処分場の延命を組み合わせた対応をすべきである。

町長 塩素濃度の低減手法が確立されていないことを踏まえ、バイオボイラーの導入を前提にした計画を進めています。2点目ではありますが、処分場の延命と高温高圧処理の検証を組合せて行うことは、実証試験に必要なゴミの量が限られているため、処分場の延命に貢献することは難しいと判断しています。

福祉灯油は制度化すべき

問 ①今年も福祉灯油を実施すべきであることも、②寒冷地ゆえに制度化すべき。③また前年度52%だった利用率の向上を図る。

町長 福祉灯油事業は本年度も実施する方向で考えております。2点目ですが、その時の価格や財政状況も勘案しながら、その都度、対応していきたいと思っておりますので、現段階では制度化は考えておりません。3点目ですが、対象者の利用率の向上を図るよう検討します。

小・中学校教育への対応について

問 ①町政において学校教育はもっとも重視すべき仕事である、どうか。②地域の小学校の振興をどう図るか、③また斜里中学校舎を来年どうするか。④学校での暴力事件を犯罪と見る視点では教

育の役割を果たしているとは言えない。教育的観点を持った対応がどのように確保されているか。

町長 私も最も重視すべき仕事のひとつであると考えています。2点ですが地域の小学校の教育活動がより充実したものとなるよう検討・整理を進めようとしているところで、3点目ですが、町内小学校の再編統合と斜里中学校の課題を重ねながら進めなければならぬと判断していますので、もう少し時間をいただきたい。4点目ですが、初めから犯罪を罰する処理に進むべきでないと考えておりますし、各学校でもそのように取り組んでいると認識しています。

入札の公平性・競争性・透明性を

問 国から指示される入札の公平性・競争性・透明性確保をどう図るか。町長 「資格審査会」と「指名委員会」を組織し、手続きを経て適正に行っており、公平性・競争性・透明性の確保は図られています。

ふるさと納税を積極的に取り組め

問 ①全国的なナショナルトラスト運動である100㎡運動参加寄付を「ふるさと納税」の中心とするのは止めるべき。②「ふるさと納税」を財源確保と寄付者への特産物還元による産業振興と結びつけて取り組むべき。

町長 ふるさと納税は、「ふるさとへの思い」「ふるさとへの応援」という趣旨から100㎡運動の理念と共通するものと判断しております。2点目ですが、多様な目的の寄付が受けられることも合せて周知しています。

ふるさと応援寄付 × しれとこ100平方メートル運動の森・トラスト
ふるさとへの思い、ふるさとへの応援。ふるさと納税。ふるさとへの思い、ふるさとへの応援。ふるさと納税。

これで良いのか、ふるさと納税

に及ぶ当町の予算編成です。資金の運用によつては有利な方法があるように考えられます。斜里町の総合的な財産運用の有利な方法について町長の所見を伺います。

町長 組合の組織団体ですが道内180市町村です。2点目ですが、基準財政需要額の概ね100分の1に相当する額で5000万円を超える場合は納付を中止できます。3点目ですが、元金ともいふべき5000万円は定められた事由以外は取り崩しできません。4点目ですが、19年度末債務

残高は2億1623万円7千円で、20年度の償還額は6175万2千円です。5点目ですが、年1.4〜1.6%です。6点目ですが、普通納付金の他に超過納付金があり、超過納付金の納付は任意となっていることにより、7点目ですが、他市町村の納付金に影響を与えるものではないと判断します。最後の質問ですが、財政調整基金等は、町内金融機関に預けていますが、町内金融機関の存続、町内経済に与える影響などを判断し、運用を行っております。



備荒資金で購入された道路パトロール車

寺門 清



● 議席番号 9・69歳・4期

本人コメント：

私は行政と財政は一体のものであることを考えれば、議会における審議の殆どは財政を中心にした議論なので財政を勉強し、町民の納めた税金の使い方に町理事者と渡り合うことに努めて参りたい。

素顔紹介：日の出港を出港し、知床連山を眺める斜里が最高と言う寺門議員。一年中「釣り」が大好きな自他とも認める「釣りキチ」。健康のため毎朝45分歩いて10年。「コケチャッタ」の谷口ひろみ氏より「忍耐」の色紙をいただきました。

阿部美喜男



● 議席番号10・62歳・6期

本人コメント：

いつも心がけていることは、何事にも自分の目で見て確認して、対応すること。物事には多様な面がたくさんあります。そのためには、人の話をよく聞くことも心掛けています。常に未来を見つめる視点を忘れないようにしています。

素顔紹介：よく見るテレビ番組は「クローズアップ現代」と答えていただきました。いつも穏やかな対応の中、時には厳しい質問を行うメリハリのある阿部議員が感じる斜里の魅力は「四季の移り変わりがはっきりしている自然」です。

桂田 鉄三



● 議席番号11・74歳・3期

本人コメント：

観光は創るもの。知床開拓の歴史を物語る廃屋を補修活用する事が承認された。一般質問した時は、自然に任せるだった。知床の自然のお陰で生かされてることを考え、知床を守る事が地球を守る事。これが観光の基本。

素顔紹介：新聞の切り抜きが情報源と言う桂田議員。斜里の生きがい大学で今年から書道を学び「目下恥をかいてます」とはご謙遜。愛犬「鉄」と一緒に家庭菜園の草取りが健康づくりも兼ねた至福の時。遠音別神社30周年記念誌が完成間近。

久保耕一郎



● 議席番号12・58歳・4期

本人コメント：

私は、常に住民の目線で「その現場から考える」を基本に活動し、議論は「空論でなく建設的であることが重要」をモットーとしている。また、自治体のアイデンティティとして自治体基本条例の制定をめざしている。

素顔紹介：行動的な久保議員の趣味はスキーにドライブ。情報収集はネットとニュース。好物はお寿司…前は「肉だったよ」とは同僚議員の弁。お勧めの一冊は「病院がなくなる!」。心配事は「飲み過ぎ」。健康志向が見え隠れの多趣味派です。

斜里町議会議員の横顔

町民にもっと議員を知ってもらうため、第139号から4回に分け、14名の斜里町議会議員の横顔を紹介しています。3回目は議席番号9〜12番の議員です。

お詫びと訂正：議会だより140号の議会議員の横顔で、宮内議員の当選回数を5回と掲載しましたが、4回の誤りでした。訂正のうえ、お詫び申し上げます。

編集後記

▼議会報141号をお届けいたします▼早くも暑い夏の祭りがおわり紅葉の季節へ▼みなさまに読んで頂ける議会だよりを熱く希求しています▼今号は9月定例議会を中心とした編集となりました▼この時期には翌年度の事業編成を前にして町財政の現状と将来負担を予測した中長期の財政計画が示されますが、紙面には登場しません▼議会の総てを紙面化出来ませんが、決まった事や質疑の内容を分かりやすくところがけ編集しています▼新企画の議員の横顔シリーズもあと一回で終了です。次なる企画へ移ります▼新企画に熱く汗する広報委員会にご期待を
(高橋)

斜里町議会ホームページで議会会議録と議会だよりをアップしました。

会議録は、発言のまま文章にしたもの。議会だより、会議録共にPDF形式で掲載しています。PDF形式を表示可能なソフトで開くことができます。

URL <http://www.town.shari.hokkaido.jp/50gikai/>